

トピック

筑紫野市文化会館 情報誌

2, 3
Feb, Mar

2026
Vol.161



九州産業高等学校



筑紫野中学校



筑紫野南中学校



天拝中学校



二日市中学校



筑山中学校



筑紫高等学校



福岡常葉高等学校



武蔵台高等学校



筑紫野市吹奏楽団

2・3月のイベント

- 第二十二回 ちくしの寄席 2月15日(日)
- 筑紫野市文化協会 第41回ちくしの芸術祭2026 3月14日(土)、15日(日)
- ちくしのプラスフェスタ Vol.7 3月29日(日)

お知らせ

- 臨時休館について
- 筑紫野市文化会館 情報誌トピックの休刊について



イベント情報トピック

TOPIC

Vol.161

2/15
(日)

第二十二回ちくしの寄席 立川生志“ふるさと応援”落語会

ご存知 筑紫野市出身の立川生志と柳家福多楼の落語で初笑い！

時 間 開演/14:00 (開場/13:30) 終演予定/16:00
会 場 筑紫野市生涯学習センター さんあいホール(300席)
料 金 【全席指定】一般 2,500円(当日3,000円)

中学生～高校生 1,000円(当日1,500円)

※中学生から入場できます
※前売券完売の場合は当日券の販売はありません

出 演 立川生志 柳家福多楼 お囃子/九州寄席囃子の会 小きぬ社中



立川 生志 (たてかわ しょうし)

1988年立川談志入門、立川笑志を拝命。2008年真打昇進を機に立川生志と改名。同年「彩の国落語大賞」、09年「横浜文化賞 文化・芸術奨励賞」、16年「福岡市文化賞」を受賞。立川談志が最も愛した弟子と言われ、落語立川流の古典の雄、実力派のひとり。FBSテレビ「めんたいワイド」、RKBラジオ「立川生志 金サイト」に出演中。「立川生志 金サイト」は放送批評懇談会から放送文化の向上に貢献したとしてギャラクシー賞奨励賞を受賞。更に、日本民間放送連盟賞 九州・沖縄地区の生ワイド番組部門で優秀賞も受賞する。時事ネタをもとに創った新作落語集「立川生志のニュース落語3」を発売。YouTube「立川生志チャンネル」で落語のLIVE配信等も行っている。-筑紫野市ふるさと親善大使-

チケット取り扱い

好評販売中

- 筑紫野市文化会館 (火曜日休館)
※電話予約は、TEL 092-925-4321
(受付時間9:00～17:00)
※ご予約後、2週間以内に当会館でご購入ください
- ローソンチケット (Lコード82536)
- チケットぴあ (Pコード537-511)



柳家 福多楼 (やなぎや ふくたろう)

筑紫野市出身。2009年柳家権太楼に入門、柳家おじさんを拝命。13年二つ目に昇進、さん光と改名。23年9月真打昇進、名前を福岡県の「福」博多の「多」で柳家福多楼と改名。
“福”を多く届けられるよう精進中。

3/29
(日)

ちくしのブラスフェスタ Vol.7

クラシックやポップーなどバラエティに富んだラインナップ♪ 今年も、各団体の演奏と中学校・高校・筑紫野市吹奏楽団による合同演奏をお楽しみください。ぜひ聴きにきてください!!

時 間 開演/12:30 (開場/12:00) 終演予定/16:20
会 場 大ホール
料 金 【全席自由】500円 ※幼児の膝上鑑賞は無料。座席が必要な場合は500円
※前売券完売の場合は当日券の販売はありません

チケット取り扱い

2月21日(土) 9:00販売開始

- 筑紫野市文化会館(火曜日休館)

出演団体

- 筑山中学校吹奏楽部
- 筑紫野中学校吹奏楽部
- 筑紫野南中学校吹奏楽部
- 天拝中学校吹奏楽部
- 二日市中学校吹奏楽部
- 九州産業高等学校吹奏楽部
- 筑紫高等学校吹奏楽部
- 福岡常葉高等学校吹奏楽部
- 武蔵台高等学校吹奏楽部
- 筑紫野市吹奏楽団

演奏曲目

- ♪ ブラジル
- ♪ 風になりたい
- ♪ 僕らまた
- ♪ スターダストフルセイダース
- ♪ ワシントン・ポスト
- ♪ 宝島
- ♪ トーランドット
- ♪ いつも風巡り会う空
- ♪ オー・ソレ・ミオ

※録音、録画、写真撮影はご遠慮ください ※曲目は変更する場合がございます。予めご了承ください



昨年の合同演奏の様子

ちくしの時遊人
インタビュー vol.88



鬼木 宏幸さん

ちくしのブラスフェスタで合同チームの指揮・指導をしていただく、二日市中学校の鬼木宏幸先生にお話を伺いました!

最初にはトランペットを希望したのですが、他にもトランペットを希望する同級生がいて、そこでなぜか足のサイズを測られたんです。その結果、チューバになりました(笑)。「お前は体が大きくなると言われて、それで当分は小さな体で大きなチューバを吹いていました。今は福岡交響吹奏楽団に所属してアルトサクソフオンを吹いています。

♪でも演奏をされているんですね。鬼木先生にとっ
て吹奏楽の魅力とは何ですか。
大人数で、ひとつのものを創りあげるところです。ねそれに、達成感とか感動とか、中学生のときに人生の宝物を見つけたことができて、「一生青春をいたいな」と思わせてくれたところも私にとっては魅力です。一緒に演奏していた当時の同級生や先輩後輩とは、いまだに繋がりがあります。

♪生徒を指導する際、どのようなことを意識されていますか。
楽譜を読み、楽曲を分析すること、またその曲のイメージや、どのような流れで立ち上がるのかなど生徒と一緒に理解していくことを意識しています。そして、とにかくいい音を出せるように、聴いてくれる人に心地良いな、来て良かったなと感じてもらえるような演奏を心がけるように伝えています。

♪現代の子どもの音楽に対する向き合い方について、先生が学生だった頃と違いは感じますか。
今は聴きたい音楽があればすぐにスマートフォンで聴くことができるし、わからないことは簡単にインターネットで調べることが出来ます。便利な反面、悪く言えば音楽が溢れかえっている。良いものもあまり参考にしてはくれないものもあります。また、部活動の在り方も違いますね。練習する時間が当時よりかなり少ないです。それに「部活がすべてみたいな子が減ってきているかな。もっと部活に情熱を注いでほしいです。もちろん、中には注いでいる子もいますけどね。

♪ちくしのブラスフェスタの見どころや、注目するところを教えてください。
筑紫野市内の中学生、高校生、社会人が集まって各団体が特色ある演奏を披露します。また「合同チーム」の演奏では、普段それぞれ違う場所、違う仲間や指揮者の元で練習しているメンバーで、ひとつのステージを創りあげるところに注目していただきたいです。

♪今後の目標、夢などを聞かせてください。
コンクールでいえば、九州大会に出場したいです。去年は県大会に出場することができたので、それと二日市中では3月21日に3回目の「スプリングコンサート」を開催するので、ぜひ多くのお客様に中学生の頑張る姿を見ていただきたいと思います。

(藤川)

3/
14・15
(土) (日)

筑紫野市文化協会 第41回ちくしの芸術祭 2026

筑紫野市文化協会所属の会員による絵画・造形・生け花など会場内はアートで彩られ、大ホールでは幅広いジャンルの発表が繰り広げられます。さらに、お茶席・体験コーナー・ワークショップ・スタンプラリーと楽しいことが盛りだくさんの2日間。ご家族やお友達を誘って気軽にお越しください。

時 間 10:00～16:00 **会 場** 筑紫野市文化会館 **入場料** 無料

美術文芸部門・・・絵画・版画・写真・工芸・華道・盆栽などの作品展示
 芸 能 部 門・・・吟詠・剣舞・舞踊・歌謡・バレエ・ダンス・太鼓・オカリナなどの舞台発表
 イ ベ ン ト・・・お茶席・スタンプラリー・お楽しみ抽選会
 《体験コーナー》ゴスペル・小物づくり・折り紙 ほか
 フードコーナー・・・焼き芋・パン・ハンバーグ・コーヒー ほか
 主 催 筑紫野市文化協会
 問合せ 筑紫野市文化協会事務局 跡部090-4354-0577
 共 催 (公財)筑紫野市文化振興財団 筑紫野市文化会館



Report

10/26(日)
開催しました

第19回ハーモニーフェスタinちくしの みんなちがって みんないい ～響きあい つむぎあい～

幼児から熟年までの幅広い世代10組・約260人が一堂に会する合唱祭『第19回ハーモニーフェスタinちくしの みんなちがって みんないい ～響きあい つむぎあい～』を開催。開幕は、あおぞら保育園が明るく元気に『たのしいね』を歌唱。続いて女声、男声、混声合唱団や筑紫野市ちくしの少年少女合唱団がバラエティ豊かな楽曲を披露し、ハープやギターの伴奏、やなせたかしの『アンパンマンのマーチ』、『酒飲み音頭』など個性的な選曲と演出で会場を盛り上げました。ゲストの九州大学男声合唱団コールアカデミーによる迫力あるアカペラ(無伴奏)の熱唱には盛大な拍手が贈られました。最後は恒例の全体合唱で、『手のひらを太陽に』をお客様と一緒に歌い上げて幕を閉じました。「合唱団それぞれに特徴があつてとても楽しい演奏会」「高齢に達してなお音楽を楽しみステージに立たれる姿に感動した」などの感想が寄せられました。



11/23(日・祝)
開催しました

第40回名曲コンサート ミュージカルとオペラの祭典 魅惑のバリトンとマイフェアレディ

今年、40回の節目を迎えた「名曲コンサート」は、ミュージカルとオペラの祭典と銘打って大ホールで開催しました。

第一部は、大倉安幸さん指揮のアンサンブル福岡によるフレデリック・ロウ作曲「ミュージカル『マイフェアレディ』」より『序曲』で幕開け。その後、今村恵子さん指揮、クール・パンセ(総勢50人の女声コーラス)による合唱が加わり、イライザ役の尾鍋斐沙奈さん、ヒギンス役の鶴賀皇史朗さんの芝居とナレーションも入って『運がよけりや』『せせらぎ流れる清流で』『踊り明かしたい』『教会へまっしぐら』など8曲を披露、オードリー・ヘプバーン主演の映画のシーンを思い出させるようなステージでした。今回の『マイフェアレディ』の構成・脚色は今村恵子さんが、演出は鶴賀皇史朗さんが担当。演奏曲の歌詞やイライザの台詞には博多弁を取り入れてあり、会場では温かい笑いも起きました。

第二部は、バリトンの原尚志さんのソロステージ。ピアニストの篠原友里さんの伴奏でシューベルト作曲『魔王』『菩提樹』や日本歌曲『この道』『落葉松(からまつ)』などを情感たっぷりに歌い上げました。篠原さんもピアノソロでラフマニノフ作曲『プレリュード ト短調』を華麗な指さばきで演奏。続いて、大倉さん指揮でアンサンブル福岡も入ってロッシーニ作曲「歌劇『セビリアの理髪師』より 私は町の何でも屋」を披露。原尚志さんの軽快で素晴らしい歌声で聴衆を魅了し、会場は熱い拍手の渦に包まれました。

お客様アンケートには「音楽の素晴らしさを再確認できました」「第一部のポップな感じのオーケストラがとても新鮮で、楽しかったです。演出の楽しさと合わせて、とても魅力的でした。まさに古今東西の名曲を全部味わえて、とても満足です」「地元で味わえること、とても幸せです」などの感想がありました。



※会場駐車場は収容台数(184台)に限りがありますので、公共交通機関をご利用下さい。